<u>祈り</u>

■はじめに

「天にいます私たちの父よ」という呼びかけで始まる「主の祈り」(マタイ6章)は、主 イエス・キリストが教えてくださった祈りのパターンであり、祈りの対象は、父なる神で あることは、よく知られています。

しかし、「イエス様」という呼びかけで祈る人、三位一体の神のそれぞれの位格をお呼び して「父なる神様、イエス様、聖霊様」と祈る人、さらには、とくに聖霊の満たしを求め るときなどに「聖霊様」と祈る人など、さまざまです。

何が正しいのでしょうか。あるいは、どういう呼びかけであっても、真心をこめて神様 に祈るのなら、呼びかけは違ってもかまわないのでしょうか。

そこで、誰に対して祈ればよいのか、9月18日にこの学びを始めました。今回は、その 続きです。

■前回の内容を簡単に振り返っておきます

- 1. イエスが公生涯の中で、祈りについて教えた箇所
 - (1) マタイ6:6 祈るときは、・・・ あなたの父に祈りなさい。
 - (2) マタイ 6:9 だから、こう祈りなさい。「天にいます私たちの父よ・・・
 - (3) マタイ7:7~11 求めなさい。そうすれば与えられます。・・・<u>天におられるあな</u> <u>たがたの父</u>が、どうして求める者たちに良いものを下さらないことがありましょ う。
 - (4) ヨハネ 14:13~14 あなたがたが<u>わたしの名によって求める</u>ことは何でも、それをしましょう。父が子によって栄光をお受けになるためです。あなたがたが<u>わた</u>しの名によって何かを【わたしに】求めるなら、わたしはそれをしましょう。
 - ① 【 】の部分は、原文にはない。祈りにおいて求める先は、父なる神であることが前提。
 - ② 「わたしがそれをしましょう」=使徒たちが父なる神にイエスの名によって 求めるなら、子なる神であるイエスは父の栄光のために働いてくださる。
 - (5) ョハネ 15:16 あなたがたが<u>わたしの名によって父に求める</u>ものは何でも、父は あなたがたにお与えになる・・・

 - (7) ョハネ $16:24\sim27$ <u>わたしはあなたがたに代わって父に願ってあげようとは言い</u>ません。
- 2. 使徒の働きに記録された祈り
 - (1) 使徒 $3:6\sim9$ <u>ナザレのイエス・キリストの名によって</u>、歩きなさい。・・・人々はみな、彼が歩きながら、<u>神を賛美する</u>のを見た。

- (2) 使徒 4:24 これを聞いた人々はみな、心を一つにして、<u>神に向かい</u>、声を上げて 言った。「主よ。あなたは天と地と海とその中のすべてのものを造られた方です。
 - ① ここの「主」は、父なる神を意味している。
 - ② 4:29~31 <u>主よ</u>。いま彼らの脅かしをご覧になり、あなたのしもべたちに、 みことばを大胆に語らせてください。御手を伸ばしていやしを行わせ、<u>あな</u> たの聖なるしもベイエスの御名によって、しるしと不思議なわざを行わせて ください。」彼らがこう祈ると、・・・

■今回は、書簡に記録された祈りから学びましょう

- 3. パウロの書簡に記録された祈り
 - (1) ロマ 15:6、30~33 私たちの主イエス・キリストの<u>父なる神をほめたたえる</u>ためです。
 - (2) ロマ 16:25~27 あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。
 - (3) Iコリ1:3 私たちの父なる神と主イエス・キリスト
 - (4) I コリ 1:4 私は、キリスト・イエスによってあなたがたに与えられた恵みのゆえに、あなたがたのことをいつも神に感謝しています。
 - (5) Π コリ 1:3 私たちの主イエス・キリストの<u>父なる神、慈愛の父、すべての慰め</u> の神がほめたたえられますように。
 - (6) Ⅱコリ1:10~11 神は、これほどの大きな死の危険から、私たちを救い出してくださいました。・・・なおも救い出してくださるという望みを、私たちはこの神に置いているのです。あなたがたも祈りによって、私たちを助けて協力してくださるでしょう。
 - (7) Ⅱコリ1:20 神の約束はことごとく、この方(神の子キリスト・イエス)において「しかり」となりました。それで私たちは、この方によって「アーメン」と言い、神に栄光を帰するのです。
 - (8) Ⅱコリ2:14 <u>神に</u>感謝します。神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加え、至る所で私たちを通して、キリストを知る知識のかおりを放ってくださいます。
 - (9) Ⅱコリ11:31 主イエス・キリストの神、永遠にほめたたえられる方
 - (10) ガラ 1:4~5 キリストは、今の悪の世界から私たちを救い出そうとして、私たちの罪のためにご自身をお捨てになりました。<u>私たちの神であり父である方</u>のみこころによったのです。どうか、この神に栄光がとこしえにありますように。
 - (11) エペソ 1:3 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。
 - (12) エペソ 1:15~17 私は主イエスに対するあなたがたの信仰と、すべての聖徒に対する愛とを聞いて、あなたがたのために絶えず感謝をささげ、あなたがたのことを覚えて祈っています。どうか、<u>私たちの主イエス・キリストの神、すなわち</u> 栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてください

ますように。

- (13) エペソ 3:14~21 私はひざをかがめて、天上と地上で家族と呼ばれるすべての ものの名の元である<u>父の前に祈ります</u>。
- (14) エペソ 5:20 いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。
- (15) ピリピ 1:3~6 私は、あなたがたのことを思うごとに<u>私の神に感謝し</u>、あなたがたすべてのために祈るごとに、いつも喜びをもって祈り、・・・感謝しています。 あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。
- (16) ピリピ 4:6 何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を<u>神に</u>知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いを<u>キリスト・イエスにあって</u>守ってくれます。
- (17) ピリピ 4:19~20 私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたのすべての必要を満たしてくださいます。どうか、<u>私たちの父な</u>る神に御栄えがとこしえにありますように。アーメン
- (18) コロ 1:3 私たちは、いつもあなたがたのために祈り、<u>私たちの主イエス・キリ</u>ストの父なる神に感謝しています。
- (19) コロ 3:17 あなたがたのすることは、ことばによると行いによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい。
- (20) I テサ 1:2 私たちは、いつもあなたがたすべてのために<u>神に</u>感謝し、祈りのときにあなたがたを覚え、絶えず、<u>私たちの父なる神の御前に</u>、あなたがたの信仰の働き、愛の労苦、主イエス・キリストへの望みの忍耐を思い起こしています。
- (21) I テサ 5:16~18 いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事に感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって、<u>神が</u>あなたがたに望んでおられることです。
- (22) II テサ 1:3 兄弟たち。あなたがたのことについて、私たちはいつも<u>神に</u>感謝しなければなりません。(1:2 父なる神と主イエス・キリスト) 2:13
- (23) II テサ 1:11 私たちはいつも、あなたがたのために祈っています。どうか、<u>私たちの神が、・・・</u>
- (24) Iテモ2:1~5 すべての人のために、また王とすべての高い地位にある人たちのために願い、祈り、とりなし、感謝がささげられるようにしなさい。・・・そうすることは、<u>私たちの救い主である神</u>の御前において良いことであり、喜ばれることなのです。神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。
- (25) I テモテ 6:14~16 私たちの主イエス・キリストの現れの時まで、あなたは命令を守り、傷のない、非難されるところのない者でありなさい。その現れを、神はご自分の良しとする時に示してくださいます。神は祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主、ただひとり死のない方であり、近づくこともできない光の中に住まわれ、人間がだれひとり見たことのない、また見ることのできない方です。

誉れと、とこしえの主権は神のものです。アーメン

- (26) Ⅱテモ 1:3、 私は、夜昼、祈りの中であなたのことを絶えず思い起こしては、 先祖以来きよい良心をもって仕えている神に感謝しています。
- (27) ピレモン 4 私は祈りのうちにあなたのことを覚え、いつも<u>私の神に</u>感謝しています。
- 4. パウロ以外の記者による書簡に記録された祈り
 - (1) ヘブル 13:15 私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。
 - (2) ヘブル 13:18~21 私たちのために祈ってください。・・・永遠の契約の血による羊の大牧者、私たちの主イエスを死者の中から導き出された<u>平和の神が</u>、イエス・キリストにより、御前でみこころにかなうことを私たちのうちに行い、あなたがたがみこころを行うことができるために、すべての良いことについて、<u>あなたがたを完全な者としてくださいますよう</u>に。
 - (3) ヤコブ 1:17 すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。
 - ① 「光を造られた神」=「光(複数形)の父」(創造の神のタイトル)
 - (4) ヤコブ 5:14 あなたがたのうちに病気の人はいますか。その人は教会の長老たちを招き、主の御名によって、オリーブ油を塗って祈ってもらいなさい
 - (5) Iペテロ 1:3 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。
 - (6) Iペテロ5:10~11 あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあってその永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。どうか、神のご支配が世々限りなくなりますように。アーメン
 - (7) ユダ 25 私たちの救い主である唯一の<u>神に</u>、栄光、尊厳、支配、権威が、私たちの主イエス・キリストを通して、永遠の先にも、今も、また世々限りなくありますように。アーメン

5. 結論

以上の箇所を見てくると、「父なる神に祈る」というのが、聖書の教えであると言えます。 イエス様は明確に父に祈るように教え、その教えを受けた使徒たちも明確に父なる神に祈 っています。